

高齢者を狙った特殊詐欺は、手口を変えながらもはびこり続け、依然として高水準で推移している状況です。

これまでの「オレオレ」と息子や孫を装うのではなく、娘や姪めいなどを装い「もしも

し、私だけど」などと電話を

かける「かけ子」は女で、「投資に失敗した」「欠陥マンションの修理代が必要」などといった口実で金をだまし取る「ワタシワタシ詐欺」が出現しています。

「ワタシワタシ詐欺」の出現

その他、最近目立つだましの手口

- は、①自治体職員を装い「医療費の過払い金を返すので、無人のATM（現金自動預け払い機）まで行って」
- ②百貨店員や銀行協会職員だとして

「クレジットカードが不正利用されている」③老人

ホーム関係者を名乗り「老人ホームの入居権を譲ってほしい」——などと言つて現金やカードをだまし取るものです。注意しましょう。

防犯一口メモ